

丑年、コロナ終息を願い通常の活動に！

新年明けましておめでとうございます。2021年・令和3年を迎えました。皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えになられたことと思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、コロナ禍の中で令和3年を迎えました。今年が丑年です。少し丑年について調べてみます。牛は昔から食料としてだけでなく、農作業や物を運ぶときの労働力として、人間の生活に欠かせない動物でした。勤勉に働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。また「紐」という字に「丑」の字が使われており、「結ぶ」や「つかむ」などの意味を込められたとも考えられます。



太宰府天満宮の丑の像

学問の神様の菅原道真をまつる天満宮には丑(牛)の像が置かれています。なぜ牛なのか不思議ですが、これは「菅原道真が丑年だった」「道真が暗殺されそうになったところを飼う牛が救った」など牛と道真にまつわるいわれから、また、黙々と働く牛の様子は道真の教えにも通ずるものがあり、牛を神の使いとして祀っているそうです。このように神に近い尊いイメージのある牛です。

さて、本日3学期の始業式を迎えました。元気に子ども達は登校し、久しぶりの再会に顔をほころばせました。3学期は、授業日数50日余りと、あっという間に過ぎ去っていきます。学習や生活すべてにおいてまとめの学期となる3学期、それらがしっかりとでき、次の学年へ滑らかに繋ぐことができますよう、指導に努めていきたいと考えています。特に、6年生は卒業を控え、残された日々を大事に過ごし、西大路小学校で学んだことを誇りに



に持てるよう最後の仕上げをしてくださいね。

まだまだコロナの終息が見えません。校内かるた大会や6年生を送る会などの行事等では、昨年度と同様とはいかない部分があり、新たな形での実施を考えています。感染防止対策を十分に講じながら安心・安全に教育活動ができるよう努めますので、どうぞご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

スクールガード情報交流会を行いました

12月9日(水)にスクールガードの方々にお集まりいただき、情報交流会を行いました。登下校の子ども達の様子、自動車や自転車等車両の通行状況や標識等の道路の安全状況など様々な視点からスクールガードの皆様よりご意見やご感想をいただきました。あいさつやマスクの着用について子ども達へ指導するとともに、町や警察署等へのお願いについても機会を見つけ行ってきたいと思います。今後も子ども達の見守りをよろしくお願ひします。



城人の城めぐり 音羽城跡を訪れて

我が校区にある音羽城跡を「近江日野商人ふるさと館」主催の城めぐりで訪れました。音羽城は戦国時代前期における蒲生氏の居城として応仁・文明年間築城したと考えられています。その山城としての城の様子や敵からの攻撃に対する防御の様子などを実際に歩いて教えていただき、遠い過去へ思いをはせました。身近な史跡を、歴史を少し加味しながら訪れるのも楽しいものです。一度訪れられてはどうでしょうか。〈文責：校長 正野新造〉

